

アサヒペン

これは便利
ガス抜きキャップ付

1液型ウレタンニス

油性

ニス
スプレー

用途 木工品、木製品、建物の木部

標準塗り面積(2回塗り)

0.7~1.1㎡
タタミ0.4~0.6枚分

乾燥時間

夏期/1~2時間
冬期/3~6時間

塗り重ね時間の目安

夏期/1日以上
冬期/2日以上

無鉛塗料
鉛化合物は
使用していません。

420ml

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

商品名 油性ニススプレー

品名 合成樹脂塗料

成分 合成樹脂(ウレタン樹脂)、

使用法 顔料(クリヤには含まず)、有機溶剤

1. 塗る面のゴミ・油分・さび・カビ・ワックス等をとります。
2. はかれました古い塗膜は、皮スキ・サンドペーパーなどを使用して充分に取り除きます。
3. 目の粗い木部は木部用プライマーを塗装して、サンドペーパー(＃400くらい)で研磨します。
4. ニスについて困る周囲は、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
5. 使用するときは、容器を充分に振り(かくはん球の音が聞こえてから約30秒間)、よく混ぜます。使用中もときどき振り動かして中身をよく混ぜます。
6. ニスを吹きつけるとき、塗る面と噴出口との間は25~35cmの間隔をとります。ニスは橋形に噴射されますが、ニスの出る赤い部分をまわすことによって縦型にも横型にもかけられます。
7. 目立たない部分で試し塗りをして色・噴射の状態・乾燥性・下地への影響・密着性などをよく調べて異常がないことを確かめてから塗ります。
8. 一度に厚塗りしないで、塗る面と平行に移動しながら、ややゆずめにまんべんなく2~3回くり塗り重ねます。さらに塗り重ねる場合は1日(冬期は2日)以上おいて、1回目の塗膜にサンドペーパー(＃600以上)をかけてから塗ると、よりきれいに仕上がります。乾燥が不充分の場合、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。
9. 使用後は、噴射口がつまらないよう容器を逆さにして2秒くらい空吹きし、噴出口をよく拭いてからキャップをします。

用具の手入れ方法 ペイントうすめ液で洗って下さい。

危険



- 引火性あり ●皮膚刺激 ●強い眼刺激
- アレルギー性皮膚反応のおそれ ●臓器の障害
- 呼吸器への刺激のおそれ ●眠気やめまいのおそれ
- 水生生物に非常に強い毒性

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。●熱気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所ですぐに安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

第2石油類210ml/危険等級Ⅱ/火気厳禁/合成樹脂クリヤ塗料(U-001)

廃棄する際のガス抜きキャップの使い方

注意事項

- ①必ず中身を使い切ってから行って下さい。
- ②火気のない屋外で行って下さい。
- ③塗料が飛び散っても差し支えないところで行って下さい。
- ④塗膜が割れないよう平らな場所で行って下さい。

ガス抜きの方法

- ①スプレーから押しボタンを引きます。
- ②キャップの内側にディッシュペーパーを6~7枚詰め、セロハンテープで固定し、よくしめます。

ボタンを
引き強く



- ③容器を立てた状態で、キャップを逆さにし、天面の穴をステムに合わせて押し込みます。キャップが固定されるとシュウという音とともにガスと塗料が抜かれます。2~3時間放置し、缶に逆さまに押し込み、キャップと分別廃棄し、ステムを

取扱い上の注意

- ①表示の用途以外には使用しないで下さい。
- ②食品に直接触れるものには塗らないで下さい。③体調の悪いとき、アレルギー・化学物質に敏感な人は使用しないで下さい。
- ④天気の良い湿度の低い日に塗って下さい。湿度が高いときに塗装すると、塗膜が白くくもることがあります。
- ⑤取扱い中は必要に応じてマスクや保護メガネ、手袋(ポリ手袋など塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすおそれがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。また、吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。
- ⑥有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。
- ⑦ニスを吹きつけるときは、人や物にかからないよう注意して下さい。
- ⑧容器を逆にした状態では吹きつけできません。
- ⑨塗り面積・乾燥時間は、素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。
- ⑩やむを得ず中身のニスを捨てるときは、火気のない屋外で新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。
- ⑪容器を捨てる際には、容器下部の表示に従って中のガスとニスを充分に抜き、他のゴミとはしっかり区別して捨てて下さい。
- ⑫容器を落下させると中身が吹き出すことがありますので、取扱いに注意して下さい。

保管上の注意

1. 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲、誤食、いたずらをしないように注意して下さい。
2. 中身が漏れたり破損する危険がありますので、湿った場所などサビやすいところや、直射日光のあたるところ・自動車内・暖房器具の周辺などの温度が高くなるところに置かないで下さい。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
- ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。
- ④火の中に入れないこと。
- ⑤使い切って捨てること。

高圧ガス: DME/LPG

株式会社 アサヒペン 大阪府鶴見区鶴見4-1-12
http://www.asahipen.jp
お客様相談室 ☎06-6934-0300

フィルム: プラスチック(PP)
キャップ: プラスチック(PP)
ボタン: プラスチック(PE)
容器: スチール

日本製
01-1506